つるさき

小鎚神社（岩手県上閉伊郡大鎚町上町）周辺　3/15　神社新報社提供

発行所
鶴崎神社
〒701-0304
早島町早島2220
TEL 482-0097
FAX 482-0097
IP-phone
050-3318-1809
URL
http://www6.ocn.ne.jp/~turusaki/

未曾有の大震災

平成二十三年三月十一日、この日の出来事は我々日本人の記憶から決して忘れられる事は無いであろう。

東日本大震災は、震度七を記録し、東北、関東を中心に甚大な被害をもたらし殊に、東北地方太平洋沿岸を襲った大津波では、死者、行方不明者を合わせ二万数千人に及ぶ。

現在も、この地震と津波により、福島第一原発が大きな損傷を受け、放射性物質が拡散し、余談を許さない状況となっている。

一方、被災者や避難住民に対しては、国及び自治体は勿論の事、全国津々浦々から義捐金や支援物資が寄せられ人的支援が為されている。

外国のメディアでは、冷静、沈着に救援物資の列に並ぶ被災者に賞賛の声と共に大きく報じらた。

この異常時に至って、我々日本人が祖先から受け継いで来た献上、謙虚、助け合いの美風が生かされた結果となった。

（二面に続く）

避難場所となった賀茂神社（岩手県大船渡市字猪頭）三月十五日　神社新報社提供

（一面からの続き）

被災地の神社も甚大な被害受けながら、避難所として数社が氏子を受け入れ、神職は避難者の世話や、食料の確保に東奔西走した。

近県の若手神職は、トラックで避難所へ救援物資の搬送を行っている。

当社においても、四月一日に奉仕した「東日本大震災復興祈願祭」を皮切りに、義捐金の送金を始めとする支援活動を行う予定である。

今後は、一日も早い、原発被害の沈静化と被災地の復興を願うばかりである。

神道Q&A

【質問】

出雲大社なら「縁結び」の御利益などと各神社によって様々な御利益があると言われていますが、「御利益」とはどんなものですか。

【答え】

書店に行くと、神道関連の書籍の中でも多く店頭に並んでいるのは、全国各地の神社や神様の御利益について述べられたものではないでしょうか。

我々日本人は、神々の恩恵を受けることにより、生命を保つための一切のものを戴いているという考えをもち、共同体の守り神として神々を祀り、祈ることが神道の信仰であると考えてきました。

しかし、その一方で、商売繁盛や学業成就、病気平癒や開運招福などを願う個人的な祈願も、歴史や民俗学から見て、我が国の文化と深い関わりを有していることがわかります。

御利益とは、日常生活の問題解決に、神々の恵みが人々に与えられることです。

もともとは仏教でいう現世に受ける利益を示す「現世利益」に由来して用いられたもので、民間信仰として位置付けられています。具体的には、穀霊神である宇迦之御魂神（稲荷神社の御祭神）が、五穀豊穣の神であることから、商売繁盛の御利益に結びついたことや、菅原道真公を祀る天神社や天満宮が、才子として名高い道真公にあやかることから、学業成就の御利益があることなどを見ることができます。

このほか、それぞれの由緒や社名、特殊神事に基づいて、特別な御利益があったり、同じ御祭神でも違う徳利益があるという事例もあります。

いずれにしても、一般の人々が日々生ずる不安や苦しみから逃れたいと切実に祈る気持ちや、さらなる生活の向上を願う思いが御利益の信仰として表れたものですので、個々の御利益が必ずしも各神社や神様の御神格や御神徳の全てを表したものではありませんが、全国の神社を特徴づけ、その信仰に深みを与えているということができます。

御本殿の千木修理

昨年九月、本殿の千木（ちぎ）が腐食のため、折損し、落下の危険があった為に、早速撤去。

秋祭りが目前に迫っていたので、左右共新調し、取り付け作業を完了した。

金色に輝く千木の金具には金箔が貼られている。何時までも美しい輝きを放つであろう。

設置直前の千木

古神札納所を設置

神棚の神札は、毎年新しい神札を受けてお祀りしましょう。

神社では古い神札をお受けするべく、昨年、神輿庫（みこしこ）横に「古神札納所」を設置しました。随時ご利用頂けますが、金属、陶器などの燃えない物や、お寺のお札はご遠慮下さい。

新たに設置された古神札納所

諸祈祷・出張祭の案内

当社では左記により随時ご奉仕致しております。

◆初宮詣・交通安全・厄除・安産・家内安全・当病平癒・その他

◆地鎮祭・上棟祭・家移清祓・宅神祭・神葬祭等

ご希望の方は前もってご連絡下さい。

祭事暦

五月十四日（土）［午後七時］
八幡神社春季大祭（露店あり）
五月十五日（日）［午前十時］
【供膳祭】
七月三十日（土）［午後五時］
夏越祭【輪くぐり祭】（露店あり）
毎月一日（午前九時）月次祭
※月次祭にお詣りの方は、拝殿にご昇殿下さいまして祭典に参列して下さい。

東日本大震災復興支援
第1回鶴崎神社♪音楽祭♬

神社では、東日本大震災復興支援の一助として、左記の通り、音楽祭を開催する事に致しました。
氏子の皆様のご来社をお待ち致しております。

記

一、日　時　平成二十三年五月二十九日（日）午後一時三十分～
二、場　所　鶴崎神社拝殿
三、入場料　無料ですが、義捐金箱を用意しておりますので、ご協力をお願い致します。
四、その他　拝殿内ですので、雨天でも実施致します。

岡山楽所（おかやまがくそ）

雅楽は、1400年の昔、アジアから日本に伝わり、皇室、神社などで守り伝えられて来た我が国固有の音楽である。岡山楽所は、雅楽の愛好家によって、昭和5年に結成され、県内の神社及び教団等の祭典に奏楽（そうがく）を奉仕している。
平成21年秋に開催した社殿竣工奉祝祭及び奉納行事にも厳かな雅楽を奉納した。

岡山大正琴アンサンブル

平成9年大正琴指導者グループが本格的なアンサンブルを演奏しようと「Heart to Heart」を結成。
県内で各所でのコンサートを始め、アメリカ、メキシコ、ドイツ等海外へ大正琴のPR及び演奏を実施。
平成14年、岡田流大正琴から岡山大正琴アンサンブルとして独立。
平成12年「春の声」、同15年「Heart to Heart Ⅱ」のCDを発表。

アンサンブル早島

平成14年音楽好きが集まり、公民館活動の弦楽アンサンブル教室として結成。早島町の「ゆるびの舎」を活動拠点に約50名の弦楽愛好者が、「倉敷アカデミーアンサンブル」の指導を受けながら活動を行っている。
平成12年から早島町民会館「ゆるびの舎」で始まった定期演奏会は、平成21年で10回を数える。

♪プログラム♪

13：00	開場
13：30	**岡山楽所雅楽演奏**
	①平調音取
	②平調越殿楽
	③五常楽急（雅楽と舞）
	④浦安の舞（雅楽と舞）
14：00	休憩
14：10	**岡山大正琴アンサンブル**
	①ハナミズキ
	②ありがとう
	③龍馬伝より
	④ひまわり（“てっぱん”より）
14：30	休憩
14：40	**アンサンブル早島**
	「日本の四季」より春　全楽章
15：00	終演